

2021年7月期 決算説明会

包装システムのトータルプランナー
ゼネラルパッカー株式会社



目次

- I. 事業概況と事業環境**
- II. 2021年7月期決算の概況**
- III. 2022年7月期の業績見通し**
- IV. 第6次中期経営計画取り組み状況**

I. 事業概況と事業環境

II. 2021年7月期決算の概況

III. 2022年7月期の業績見通し

IV. 第6次中期経営計画取り組み状況

【セグメント別】事業概要

包装機械

主要品目 包装機から包装システムまで

・袋詰用包装機

給袋自動包装機
(ガス充填自動包装機含む)

製袋自動包装機

・包装関連機器等



生産機械

主要品目 機器からプラントまで

・製菓機械

チョコレート製造機械



オサ機械

2016/9月子会社化

(7月決算)

ゼネラルパッカー

(7月決算)

蘇州日技通用包装机械 [中国]

(12月決算) 2016/3月設立

GP America [米国イリノイ州]

2021/8月設立

味`ット応用システムの仕入

その他関係会社 ; FAMS [安川電機子会社]

錦通日技包装科技(江蘇) [中国]

持分法を適用していない関連会社

<事業内容>

野菜自動生産システム、食品自動化装置

事業内容

国内市場

海外市場

主要市場：ドライ物(粉末・顆粒・固形物等)の包装用機械・システム

主要ユーザー

食品業界

化学関連業界

その他

製粉

製麺

精米

製氷

食品全般

健康食品

医療用品

ペットフード

製パン

製菓

削節

製茶

コーヒー

洗剤

種苗

食品業界の各大手上位への顧客基盤が強い

チョコレート製造機械分野
国内で高いシェアを持つ

高品質・高難易度の包装分野
・チャック付袋包装
・ガス充填包装等

販売経路

直販

窓口

機器から
プラントまで

販売

直販が中心
生産機械

個別受注生産

業界上位が中心

包装機械

販売

特定顧客・業種、中堅・中小等

袋詰用包装機から包装システムまで

チョコレート製造機械

製菓機械等

開発・設計・製造

給袋自動包装機(ガス充填自動包装機含む)

製袋自動包装機

包装関連機器等

仕入

事業環境 – 対象市場の動向 –

包装機械

単位:億円

機種別	生産高		
	2018年度	2019年度	前年度比
個装・内装機械	3,955	3,970	0.4%
包装用計量機	280	280	-0.1%
充てん機	530	407	-23.1%
びん詰機械	719	713	-0.9%
製袋充てん機	735	769	4.7%
真空包装機	100	134	34.5%
その他	1,591	1,666	4.7%
外装・荷造機械	693	749	8.1%
合計	4,648	4,718	1.5%

日本包装機械工業会

「包装機械及び荷造機械生産高・輸出入高統計資料」

2019年度実績

主な競合先(ロータリー式包装機メーカー)

- ・ PACRAFT(非上場):レトルト物の包装が主力
※ナブテスコ連結子会社
- ・ 古川製作所(非上場):ウエット物・真空の包装が主力

生産機械

単位:億円

機種別	販売額		
	2019年	2020年	前年比
精米麦機械	148	148	0.2%
製粉機器	124	122	-1.5%
製めん機械	97	103	6.0%
製パン・製菓機械	1,358	1,331	-2.0%
醸造用機械	160	157	-1.4%
乳製品加工機	644	689	7.0%
飲料加工機械	237	234	-1.2%
肉類加工機械	261	287	10.0%
水産加工機械	171	177	3.8%
その他食品機械	2,508	2,612	4.2%
合計	5,706	5,860	2.7%

日本食品機械工業会 「食品機械調査統計資料」

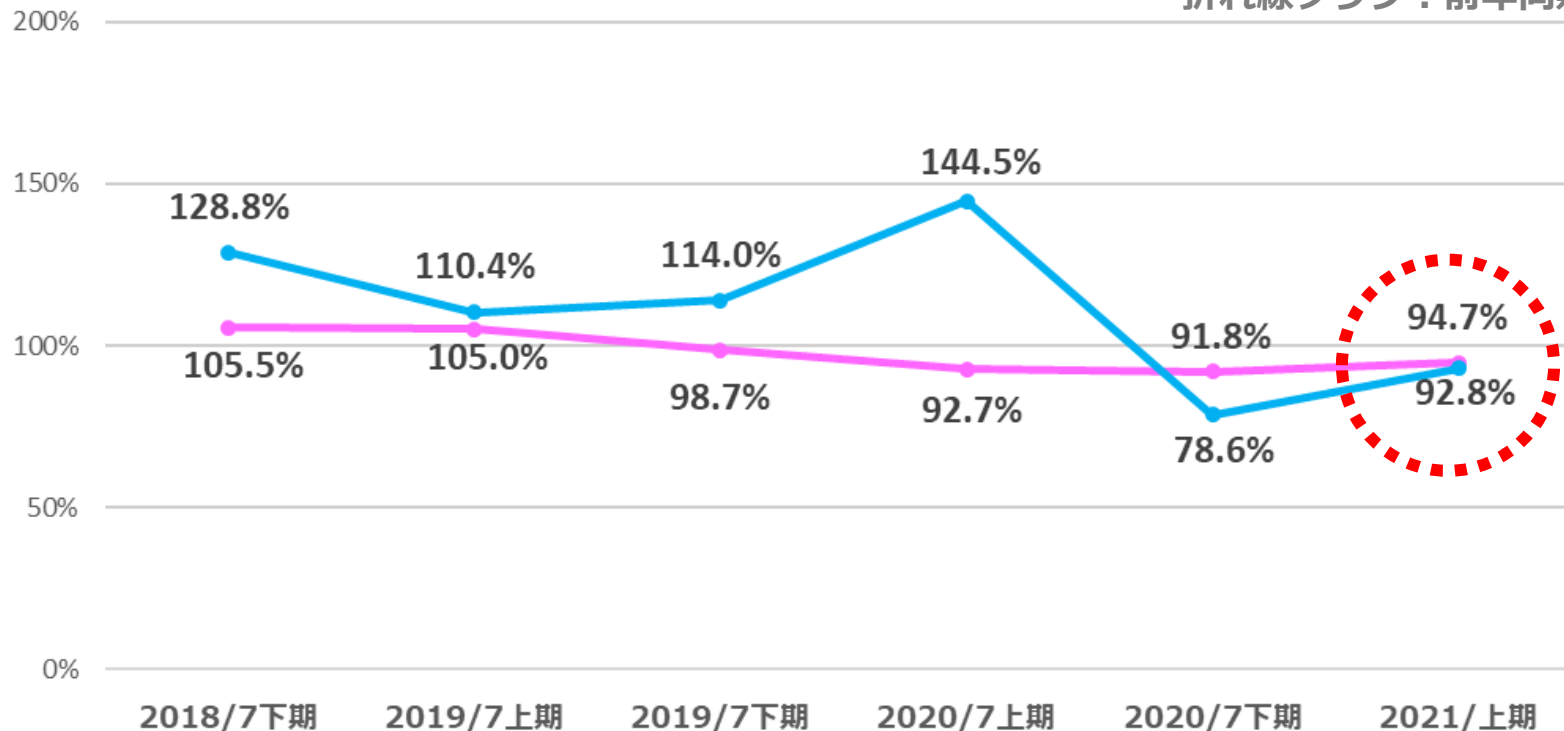
2020年実績

主な競合先

- ・ 谷沢菓機工業(非上場)
フコルト製造機械、餅・和菓子製造機械、
米菓機械

業界動向と当社販売推移(包装機)

折れ線グラフ：前年同期比



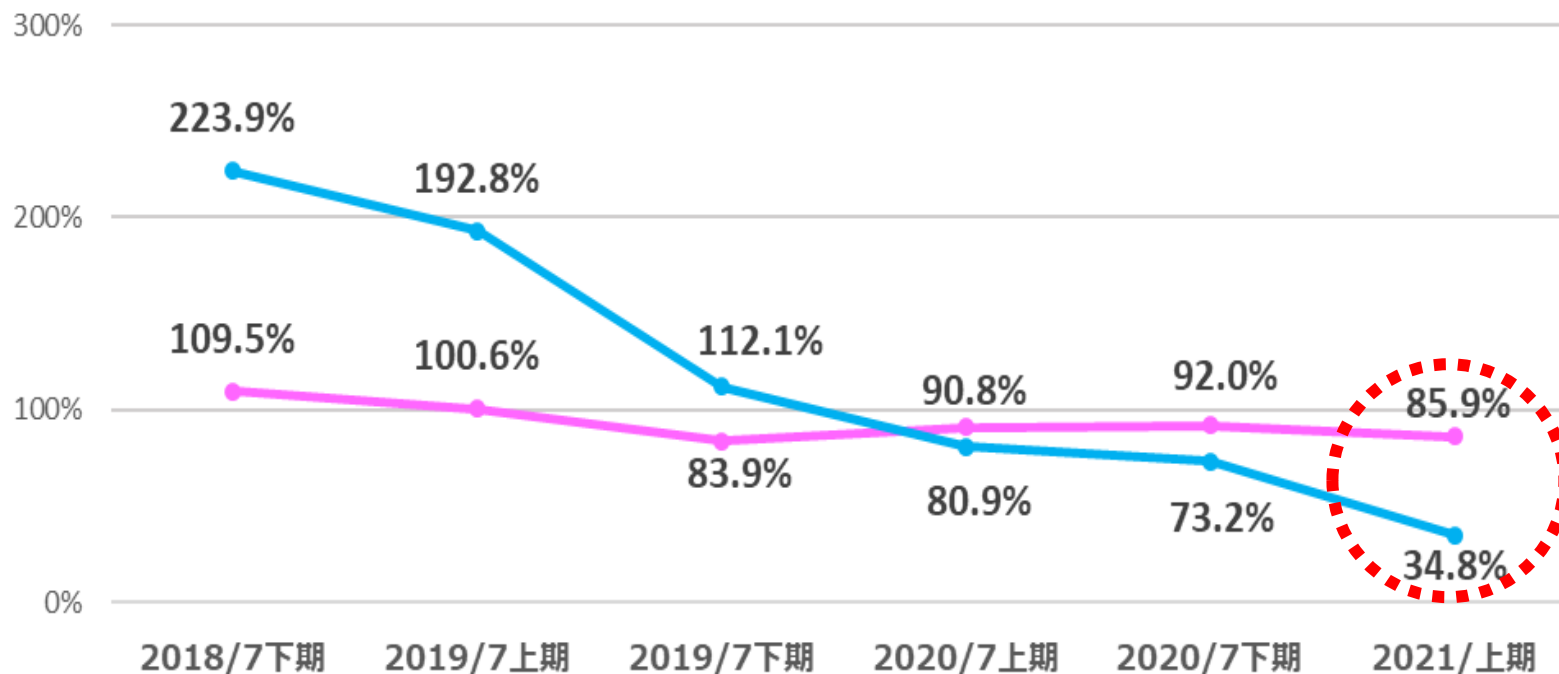
	2018/7下期	2019/7上期	2019/7下期	2020/7上期	2020/7下期	2021/上期
製袋充てん機 生産額	30,250	31,444	29,848	29,159	27,412	27,604
当社包装機械 売上高	3,430	3,017	3,911	4,361	3,073	4,049

■ 当社包装機械売上高

■ 製袋充てん機生産額

業界動向と当社販売推移(生産機)

折れ線グラフ：前年同期比



製パン・製菓 機械生産額	19,846	18,856	16,649	17,119	15,324	14,712
当社生産機械 売上高	506	831	567	672	415	234

■ 当社生産機械売上高

■ 製パン・製菓機械生産額

経産省「生産動態統計」より抽出

※期間は当社決算期にて合わせて算出しております。

- I. 事業概況と事業環境
- II. 2021年7月期決算の概況**
- III. 2022年7月期の業績見通し
- IV. 第6次中期経営計画取り組み状況

2021年7月期決算概要

単位：百万円

	2020年7月期		2021年7月期			業績予想 対比	前期 対比
	実績		業績予想	実績			
売上高	8,522	100%	8,600	8,787	100%	+187	+265
売上総利益	2,393	28.1%	2,460	2,593	29.5%	+133	+200
営業利益	835	9.8%	976	1,035	11.8%	+59	+200
経常利益	839	9.8%	980	1,042	11.9%	+62	+203
親会社株主に帰属 する当期純利益	567	6.7%	715	741	8.4%	+26	+174

※2021年3月1日と2021年7月9日に
業績予想修正しております。

売上高 増減要因

【包装機械】

- ・メカトロハイスパック包装機 (前年並み)
- ・製袋自動包装機及び包装システムの増加

+619

【生産機械】

単位：百万円

△354

生産機械の
大型プラント減少

8,522

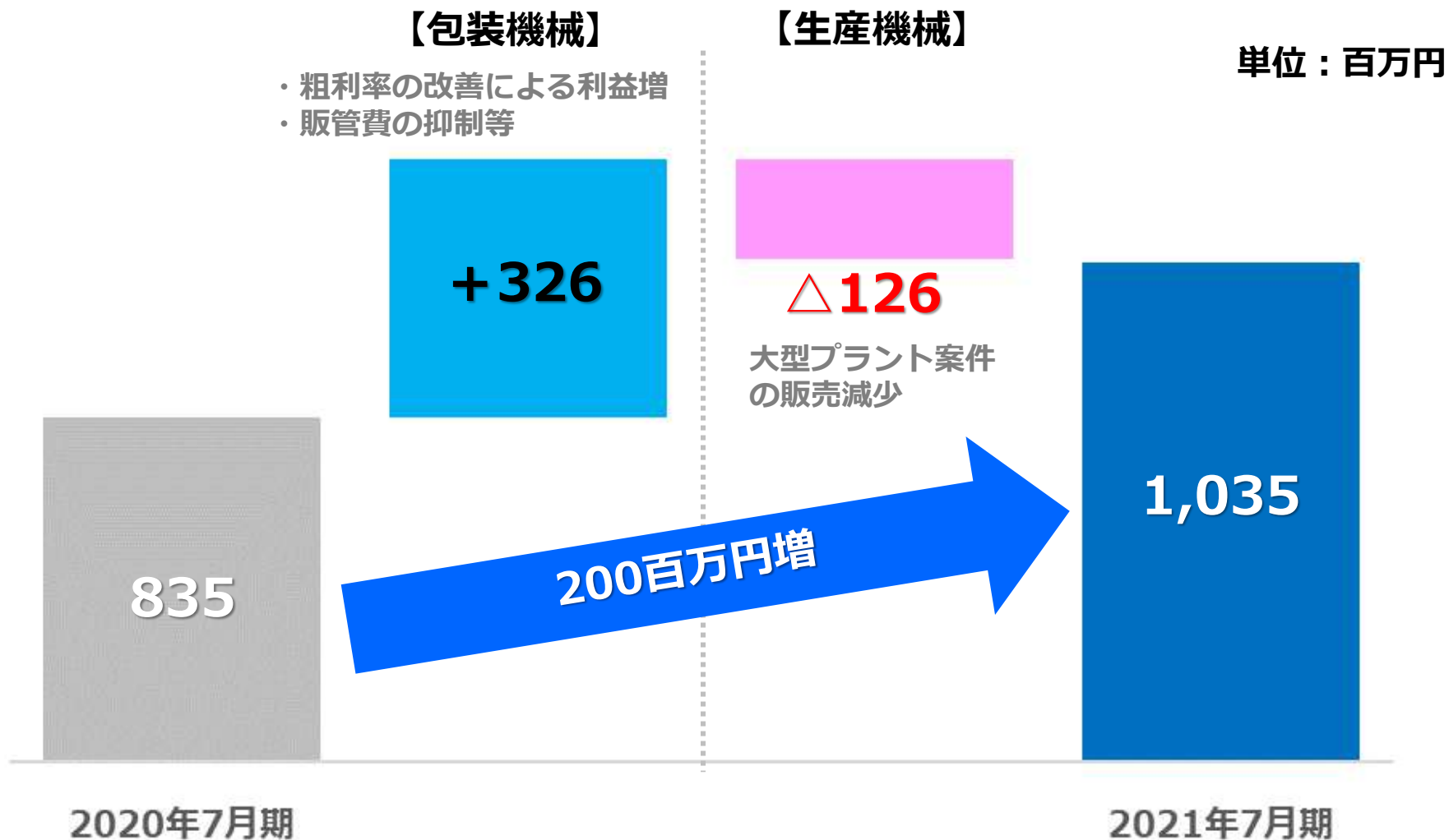
2020年7月期

8,787

2021年7月期

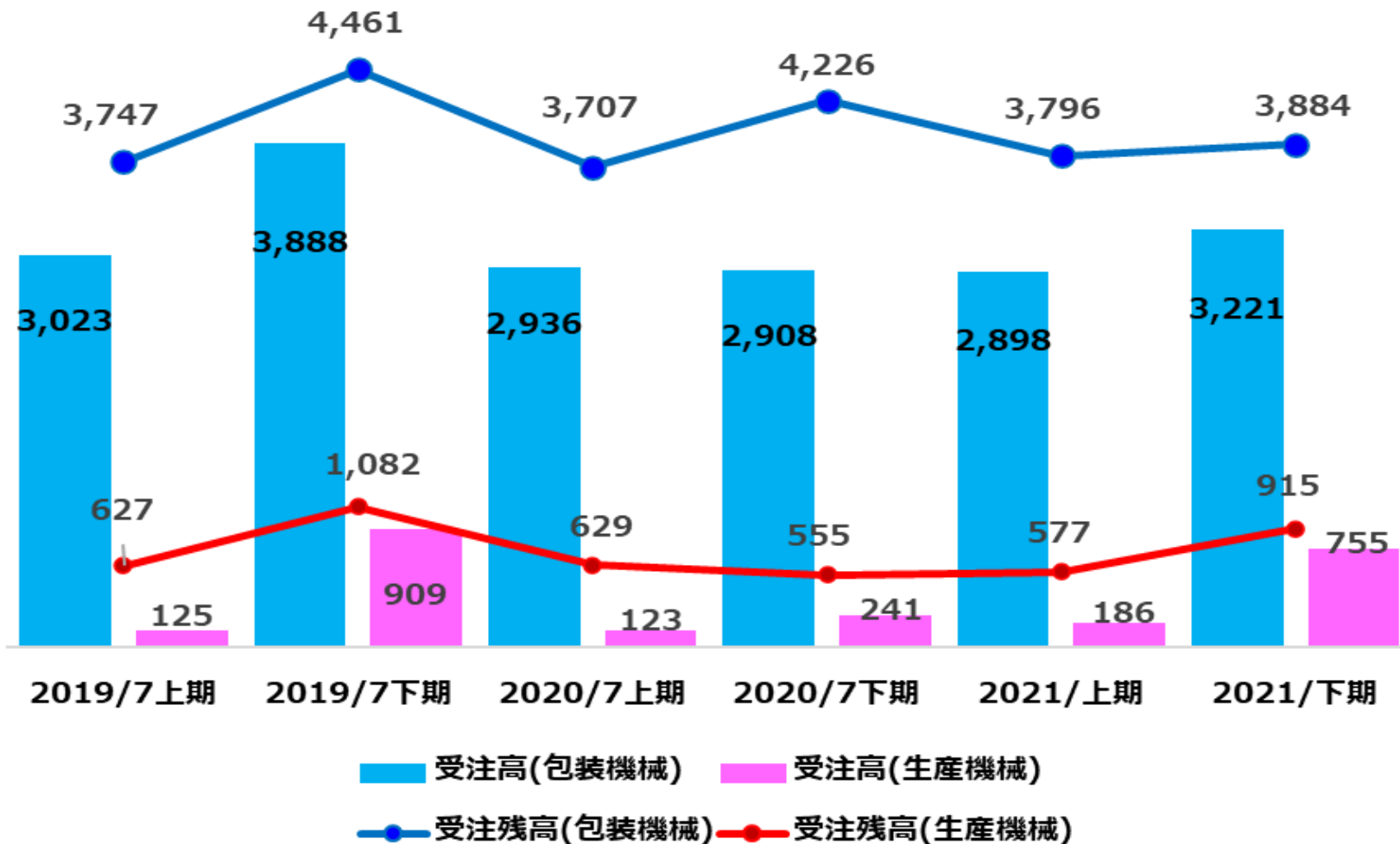
265百万円増

営業利益 増減要因



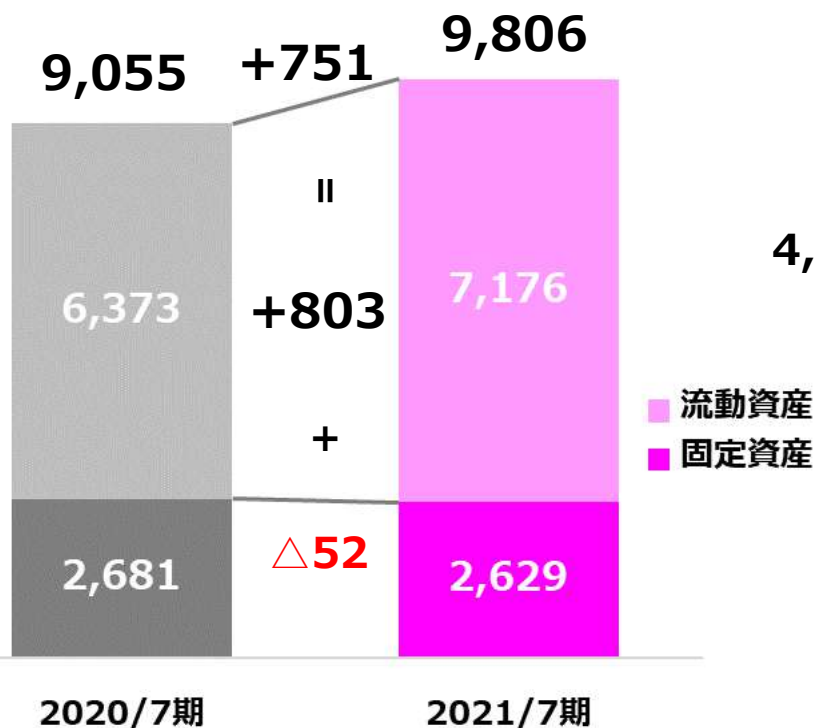
【セグメント別】機械受注動向

単位：百万円



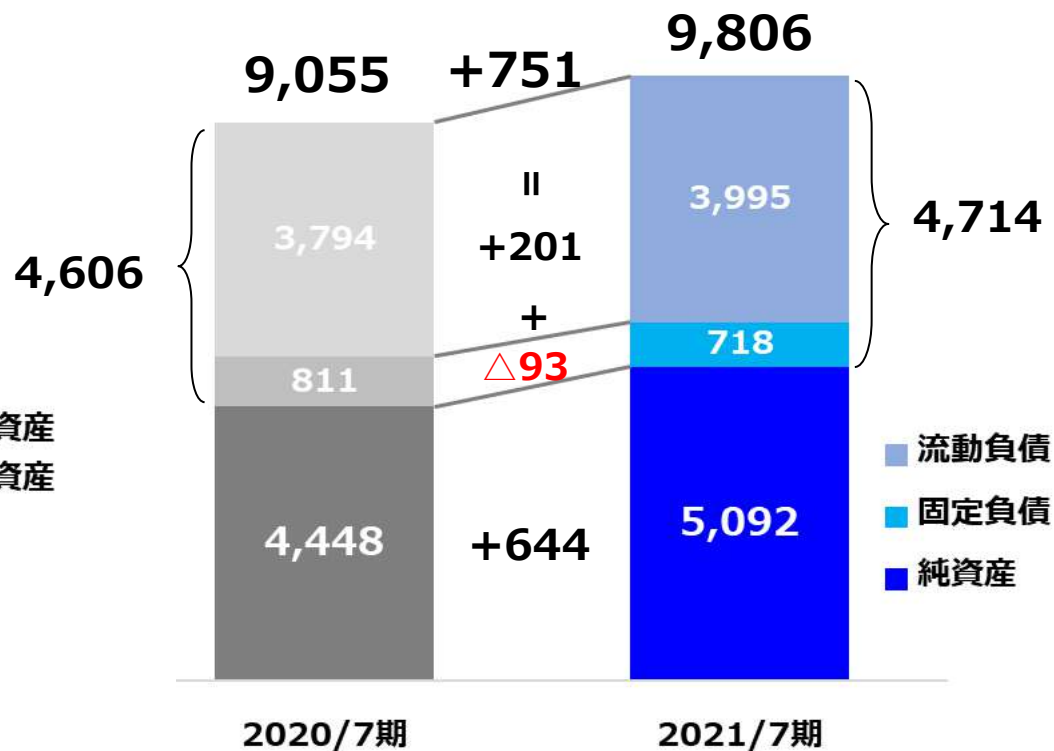
B/S概況

資産



負債純資産

単位：百万円



自己資本比率

49.1%

+2.8%

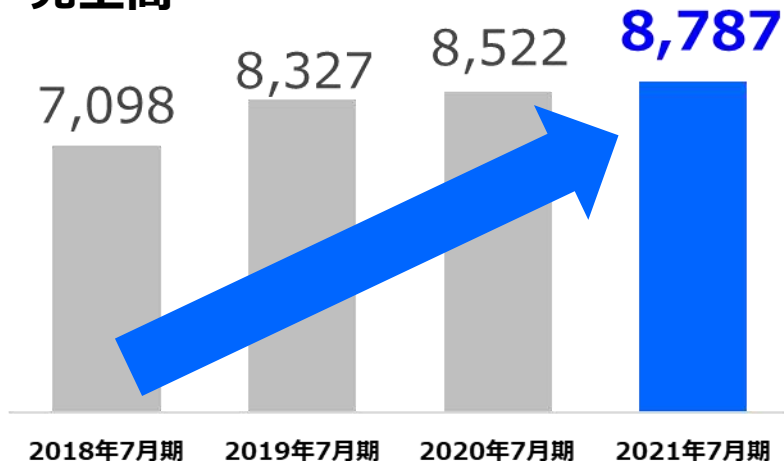
→

51.9%

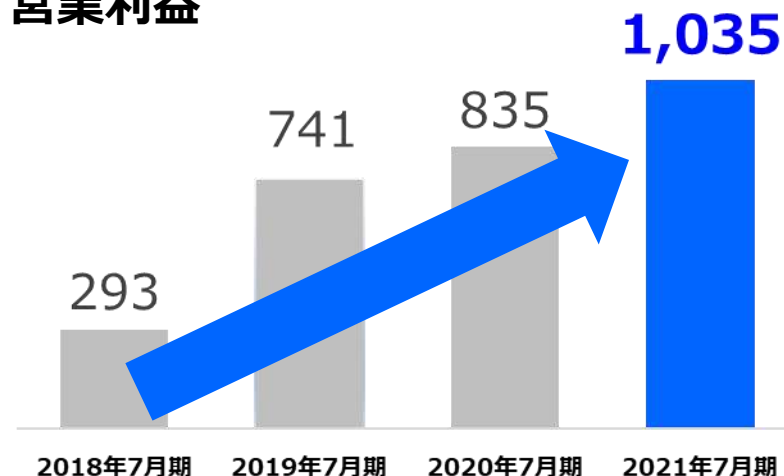
経営指標の推移

単位：百万円

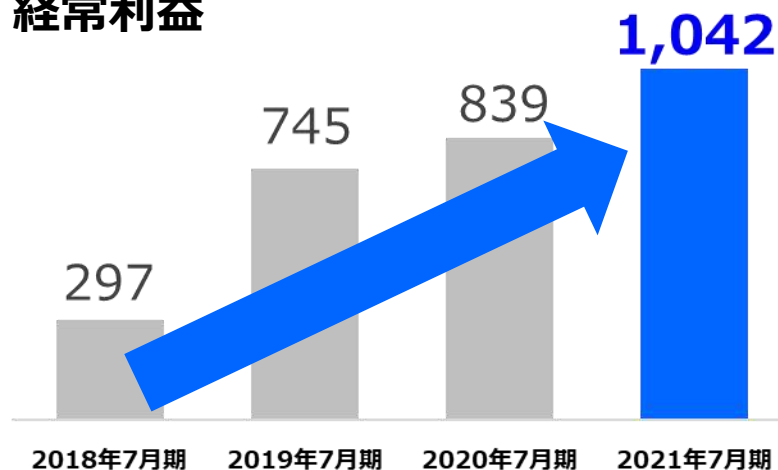
売上高



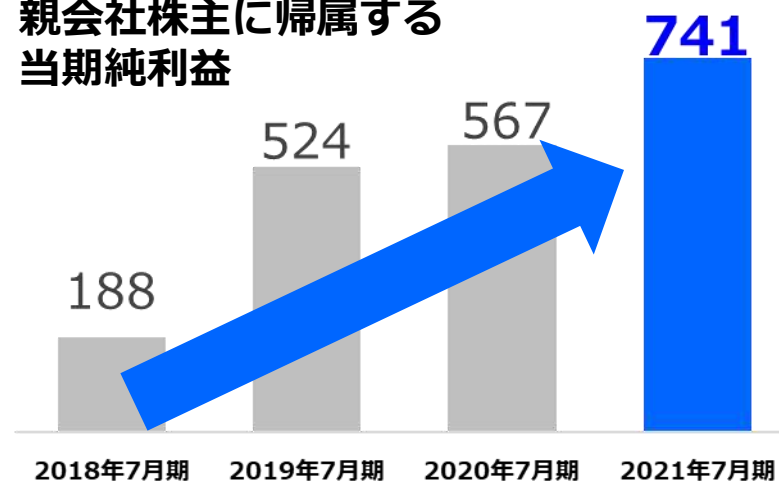
営業利益



経常利益



親会社株主に帰属する 当期純利益



- I. 事業概況と事業環境
- II. 2021年7月期決算の概況
- III. 2022年7月期の業績見通し**
- IV. 第6次中期経営計画取り組み状況

2022年7月期 業績予想

単位：百万円

	2021年7月期		2022年7月期		前期比
売上高	8,787	100%	8,600	100%	97.9%
売上総利益	2,593	29.5%	2,407	28.0%	92.8%
営業利益	1,035	11.8%	746	8.7%	72.1%
経常利益	1,042	11.9%	750	8.7%	72.0%
親会社株主に帰属 する当期純利益	741	8.4%	520	6.9%	70.2%

株主還元

【配当政策】

株主の皆様への積極的な利益還元を図ることを基本方針として、連結配当性向30%または連結純資産配当率(DOE)2%を目安に、安定配当を堅持しつつ、業績動向を見ながら配当金の増加を目指す。

	2019/7期	2020/7期	2021/7期	2022/7期
中間配当	25.00円	25.00円	25.00円	25.00円
期末配当	30.00円	35.00円	45.00円	35.00円
年間配当	55.00円	60.00円	70.00円	60.00円
当期純利益/株	296.8円	321.3円	419.4円	294.3円
配当性向	18.5%	18.7%	16.7%	20.4%
DOE	2.6%	2.5%	2.6%	2.4%

- I. 事業概況と事業環境
- II. 2021年7月期決算の概況
- III. 2022年7月期の業績見通し
- IV. 第6次中期経営計画取り組み状況**

第6次中期経営計画

◆中期経営ビジョン

- 1.グローバル市場で信頼され、支持されるGPグループ
- 2.オープンイノベーションで応えるソリューションカンパニー
- 3.挑戦心と活気あふれる『ものづくり企業』

<第6次中計 最終目標>

■ 経営目標	23/7期目標	21/7期実績
売上高経常利益率	8.0%以上	11.9%
ROA(総資産経常利益率)	8.0%以上	11.1%
ROE(自己資本当期純利益率)	9.0%以上	15.5%

第6次中期経営計画

◆中期経営ビジョン

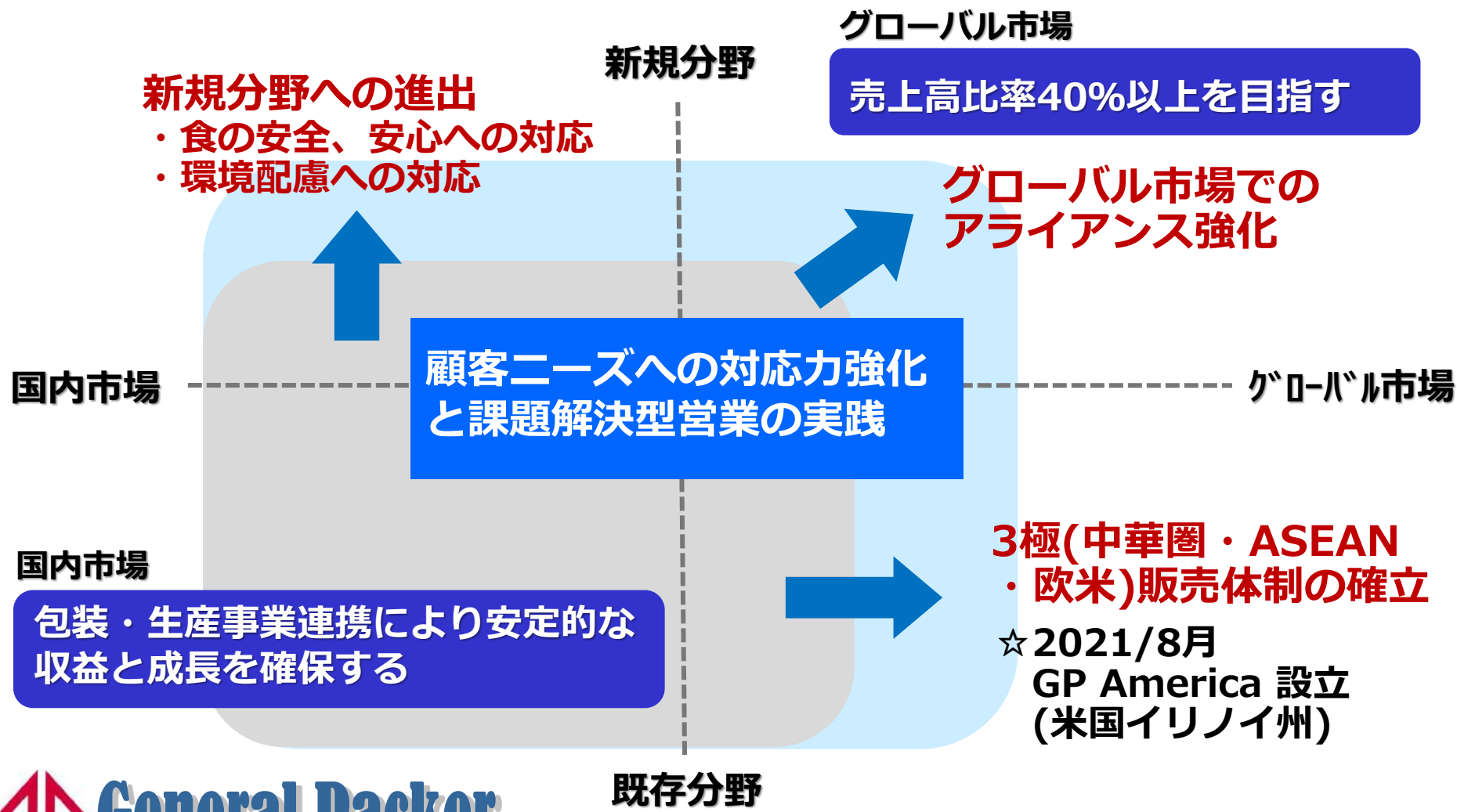
- 1.グローバル市場で信頼され、支持されるGPグループ
- 2.オープンイノベーションで応えるソリューションカンパニー
- 3.挑戦心と活気あふれる『ものづくり企業』

■業績目標	21/7期実績		22/7期目標
売上高	8,787百万円		8,600百万円
経常利益	1,042百万円		750百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	741百万円		520百万円

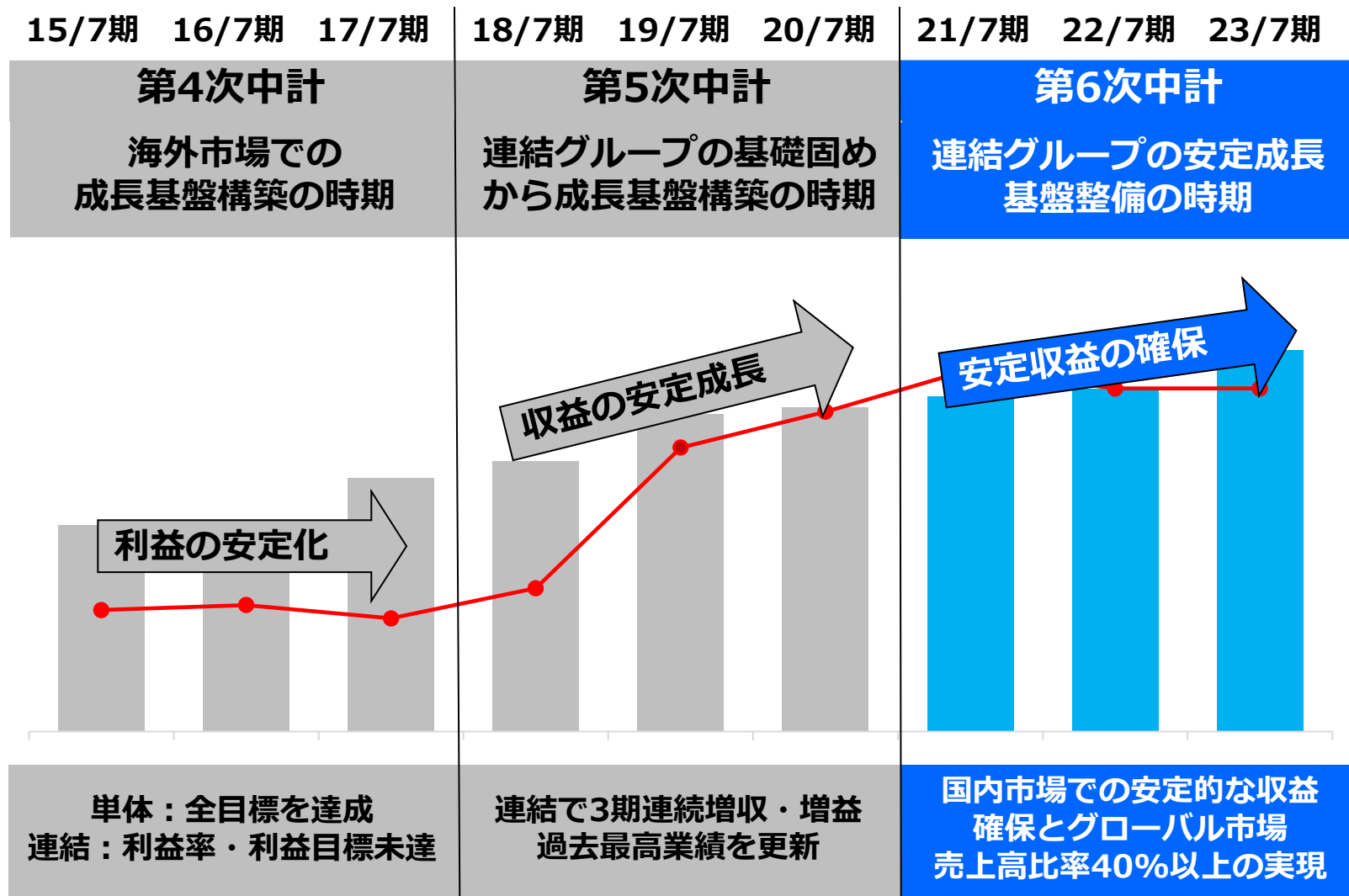
新型コロナウイルスの影響の長期化や収束時期の見通し困難なため、
第2期2022年7月期目標のみの設定。

基本戦略

「さらなる躍進に向けグローバル展開の拡大を目指す」



第6次中期経営計画の位置づけ



主な経営施策

販売戦略

- ① 海外3極（中華圏・ASEAN・欧米）での販売体制の確立
- ② メカトロハイスペック包装機の拡販と新分野への進出
- ③ 顧客ニーズへの対応力強化と課題解決型営業の実践
- ④ 包装機械と生産機械の協働によるグループ対応力の向上

開発・技術戦略

- ① 省力化機械の将来像を考えた企画・開発力の向上
- ② 顧客ニーズに即したメカトロハイスペック包装機のさらなる進化
- ③ オープンイノベーションの活用

生産・資材戦略

- ① 顧客満足度向上に向けたアフターサービス対応力強化
- ② 標準化と人材育成による生産力の強化
- ③ 品質管理体制の強化

マネジメント戦略

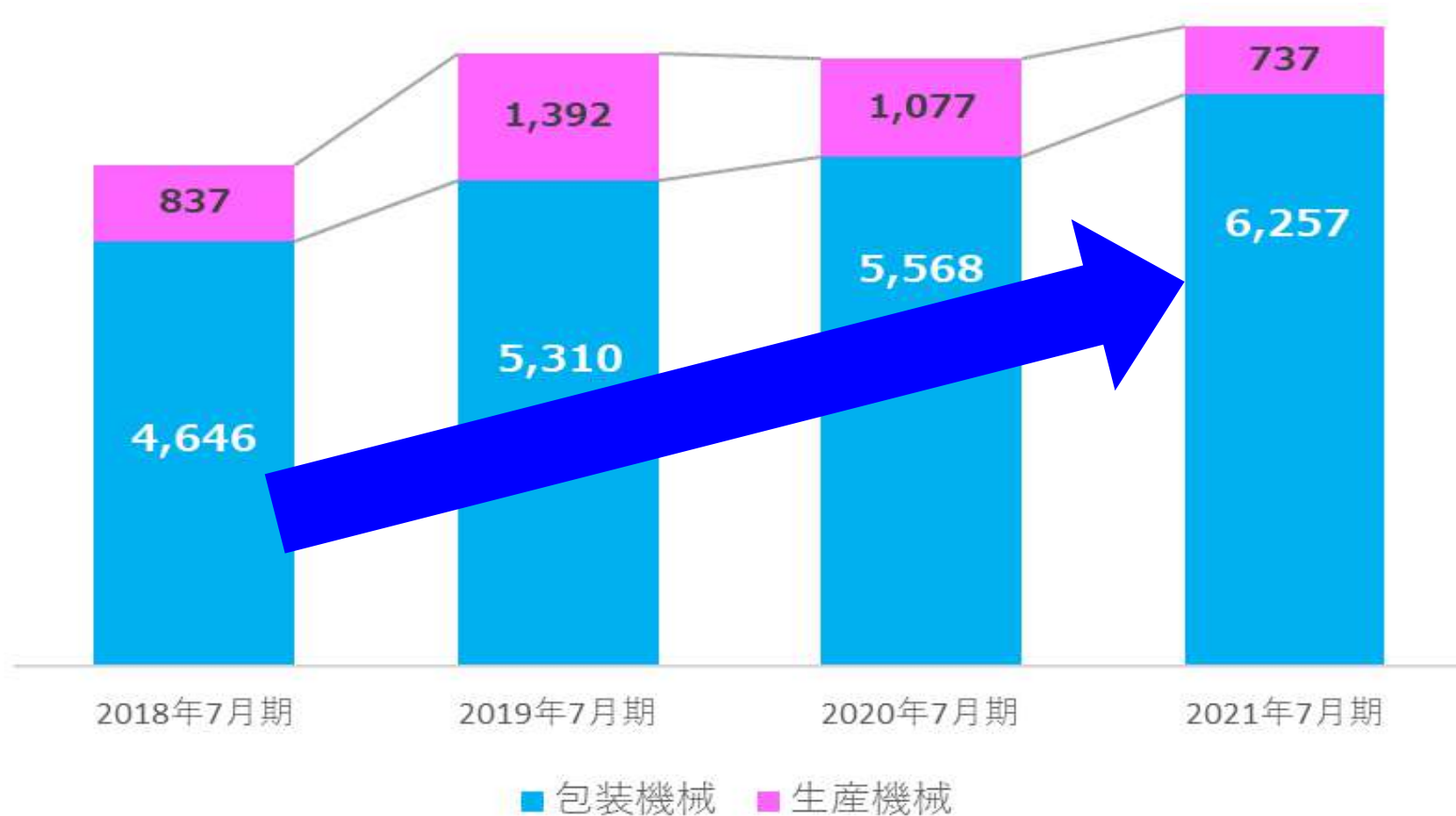
- ① グループ経営管理体制の強化
- ② 経営基盤（人材確保・育成、インフラ整備）の強化
- ③ 働き方改革の推進と人事労務政策の充実

IT戦略

- ① 働き方改革に向けたITインフラ整備
- ② IT・デジタル化を活用した業務効率化の推進、生産性向上
- ③ 顧客満足度を高め、ニーズに即したITソリューション技術の確立

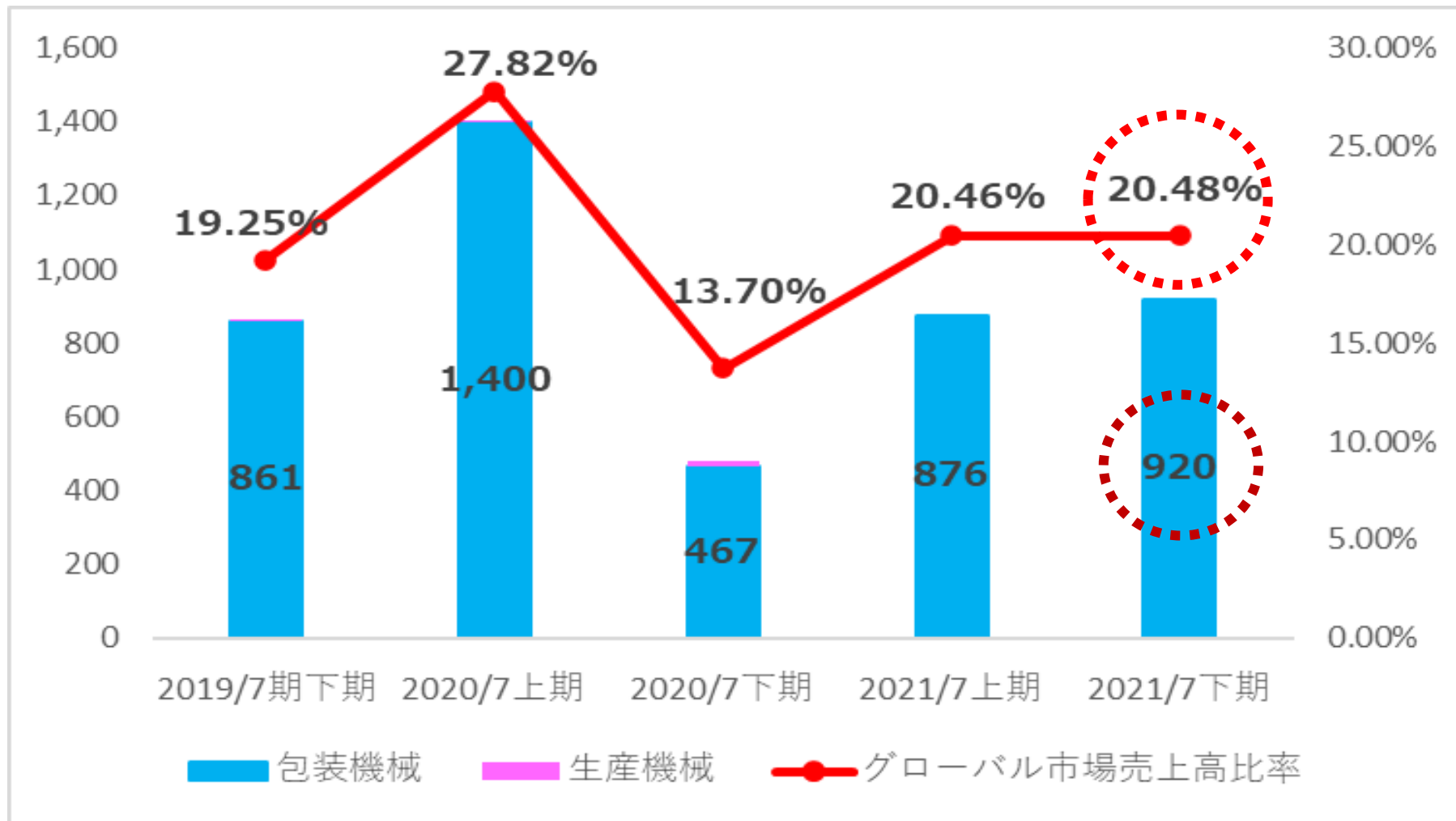
【国内市場】 安定的な収益と成長の確保

単位：百万円



【グローバル市場】 海外売上高比率

単位：百万円



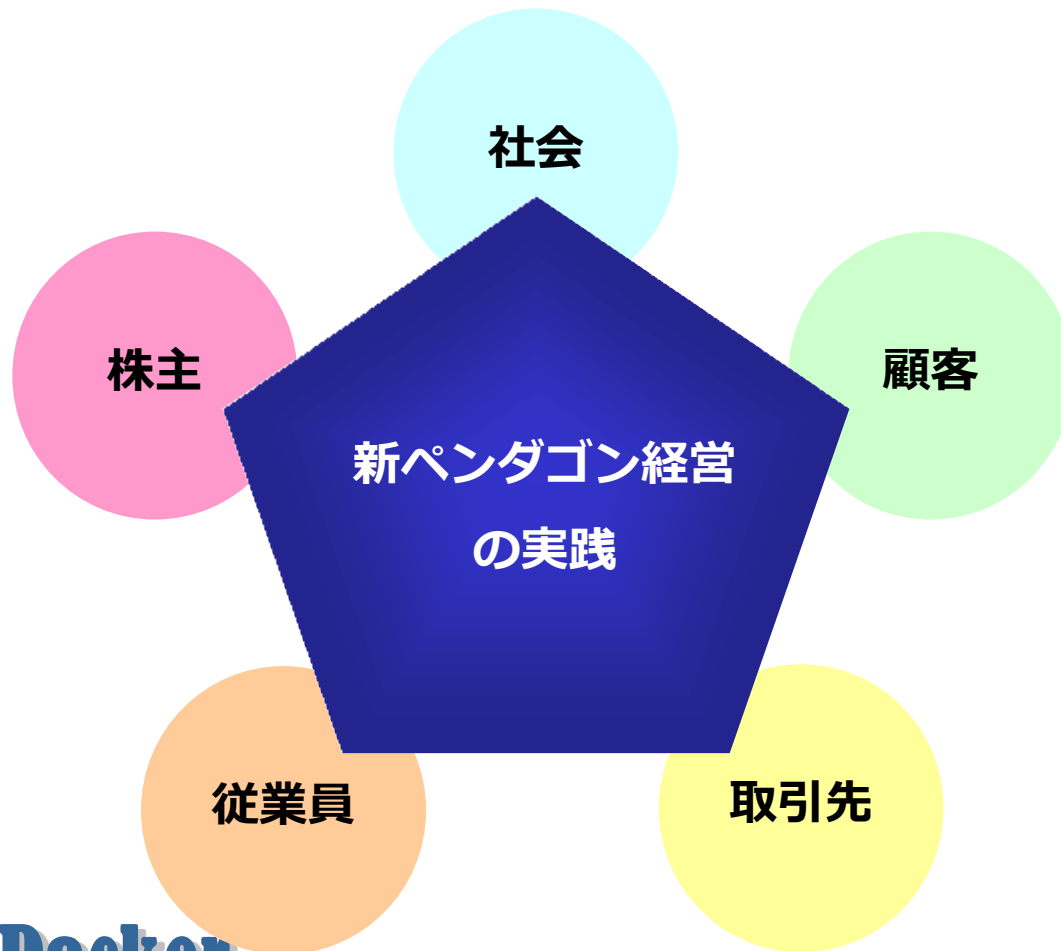
參考資料

会社概要(2021年7月31日現在)

商号	ゼネラルパッカー株式会社 (英文社名: GENERAL PACKER CO.,LTD.)
設立	1966年2月 (創業1961年12月)
資本金	251百万円
事業内容	各種自動包装機械及び周辺装置の製造・販売、 食品製菓機械の製造・販売
従業員数	単体: 160名 連結: 195名
本社・工場	愛知県北名古屋市宇福寺神明65
東京営業部	東京都千代田区神田鍛冶町3-5-8KDX神田北口ビル4F
子会社	オサ機械株式会社 / 蘇州日技通用包装機械有限公司
上場市場	東証JASDAQ・名証二部 (コード: 6267)
役員	取締役5名 社外取締役 (監査等委員) 4名
決算期	7月末

企業ビジョン

「社会・株主・顧客・取引先・従業員の全てに対し、誠実で透明性の高い経営を実践し、信頼され、支持される企業」の実現



包装システムのトータルプランナー

ゼネラルパッカー株式会社

当資料取り扱い上の注意点

当資料には将来見通しが含まれております。将来見通しは現在入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断に基づいております。この将来見通しは仮定または仮定に基づく根拠が含まれており、環境によっては想定された事実や根拠は実際の結果とは異なる場合があります。当社または当社の経営者は将来の結果についての期待または確信を述べていますが、その期待や確信、あるいはそれに近い結果が実際に達成されるという保証はありません。また法令上、別途の定めがある場合を除き、当社はいかなる将来見通しも最新のものとする義務を負っておりません。

【IR窓口】

経営企画室

〒481-8601 愛知県北名古屋市宇福寺神明65

電話：0568-23-3111 FAX：0568-22-3222

E-mail：info@general-packer.co.jp